※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１

令和４年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	第１学年	BIG DIPPER（数研出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の題材は、身近に感じることができる日常的な話題や社会的な話題などバラエティに富んだ内容になっています。モデルとなる会話文やパラグラフを読んで、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図りましょう。「話す(やりとり)」「話す(発表)」「書く」の2技能3領域をバランスよく扱い，さまざまな活動を通じて，論理的に話すことや，論理の展開や構成を工夫して文章を書くことを確実に行えるようになりましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと話される基本的な英文を１文聞き取った後でリピートすることができる。	内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	学習した文法事項などの知識を活用して、場面、状況に応じた正しい文を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	PART 1 Lesson 1 "はじめに①「だれが」「～する」をはっきりと" Lesson 2 "はじめに②動詞をうまく使おう" Lesson 3 "はじめに③名詞の数などに気をつけよう" Lesson 4 My Friends Lesson 5 My Family Lesson 6 Pastime Lesson 7 My Town Lesson 8 Our Teachers Lesson 9 Visiting a Museum	聞くこと	a: 英語で「肯定」「否定」を表す文や「疑問文」を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している。 b: 基本的な動詞の意味を理解している。 c: 日常の行動を述べる表現などを理解しようとしている。	授業内小テスト
		読むこと	a: 英語で「現在の状態・習慣」「過去の状態・動作・習慣」「現在進行中の動作」「過去に進行中であった動作」「未来」「完了・結果」「経験」「状態の継続」「動作の継続」「可能」「許可」「推量」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している。 b: 「肯定文・否定文」「疑問文」「現在形」「現在進行形」「過去形」「過去進行形」「予測・自然の成り行き」「意志」「前から計画していること」「近い未来の予定」「完了・結果」「経験」「状態・動作の継続」「可能」「許可」「推量」「助言・義務」「必要・不必要」「禁止」「過去に関する推量・後悔など」に注意して，個々の英文の内容を理解している。 c: 日本語と英語の基本的な語順の違い，主語の置きかたの違いなどについて正しく理解し，英語の表現を通して，それに対応する日本語の表現の本質的な意味などに対する理解を深めようとしている。	定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 自分や話し相手の日常の行動，予定，経験などについて，コミュニケーションを図る技能を身につけている。 b: 個々の英文の内容を理解し，適切な思考・判断をもってそれに応答している。 c: 予定・計画される行動の内容,ある時点までの経験や継続される動作の内容を述べる表現などを習得しようとしている。	インタビューテスト
		書くこと	a: 身近な人に対して依頼したり許可を求めたり，また，身近な人の行動・状況などを推測したり,提案や必要などを伝えたり，また，身近な人の過去の行動・状況などを推測したりするなどして，コミュニケーションを図る技能を身につけている。 b: 適切な場面において，「いつも［よく］～する」（「今～している」「過去に～（よく）した」（「過去に～していた」「予測・自然の成り行き」「意志」「前から計画していること」「近い未来の予定」「可能」「許可」「推量」「助言・義務・必要」「禁止」「不必要」「過去に関する推量」「過去に関する後悔」の意味を表現している。 c: 助動詞による丁寧さの違いを認識して，話し相手に応じて適切にコミュニケーションを行おうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 10 Famous People Lesson 11 Reading Lesson 12 Studying Abroad Lesson 13 Advice Lesson 14 Hobbies Lesson 15	聞くこと	a: 英語で「程度・結果を述べる」にはどのような表現を用いるのかを理解している. b: 「願望」「目的」「賛成する」「反対する」の表現に注意して，相手の発言の意味を理解している. c: 人の性格や特徴などを示す語句や，人を紹介する際の表現などを習得しようとしている.	授業内小テスト
		読むこと	a: 英語で「感謝」「喜び」を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している. b: 「意見を尋ねる・述べる」「願望」「目的」の表現に注意して，意味を理解している. c: 人の性格や特徴などを示す語句や，人を紹介する際の表現などを習得しようとしている.	定期考査
		話すこと (発表)	a: 英語で「賛成する」「反対する」にはどのような表現を用いるのかを理解している. b: 社会問題などに関して，「意見を尋ねる・述べる」などの表現を含めてコミュニケーションを図る技能を身につけている. c: 学校生活の思い出や親切な行為を述べる表現などを習得しようとしている.	プレゼンテーション

※令和４年度以降入学生用

	My Vacation	書くこと	a: 英語で「願望」「目的」を述べたり「意見を尋ねる・述べる」にはどのような表現を用いるのかを理解している. b: 社会問題や，プレゼント・行楽などの話題に対して，自分の意見や理由などを正しく伝える. c: 自分の意見を述べるときは，説得力を持たせるために適切な理由を添えて述べる点を習得しようとしている.	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson 16 In a Zoo Lesson 17 Our Team Lesson 18 Neighbors Lesson 19 Speeches Express It Lesson 20 My Wish Lesson 21 A Birthday Gift PART 2 Lesson 1 School Life Lesson 2 School Subjects	聞くこと	a: 関係詞や比較を用いて名詞を説明する表現を理解している。 b: 比較や関係詞，接続詞を理解して，必要な情報を聞き取っている。 c: 関係詞や比較を用いて説明される表現を聞き取ろうとしている。	授業内小テスト
		読むこと	a: 英語で「２つ以上のものを比較する」「最も～である」「２倍の～」「できるだけ～」「～すること，～するもの」「～する場所［時，理由，方法］」「現在や過去の仮定」「現在や過去と異なる願望」「～であること」「～かどうか」「～するとき」「～なので」「もし～ならば」「勧誘」「提案」「依頼する」「理由を聞く・述べる」にはどのような表現を用いるのかを理解している。 b: 同等比較や比較級を用いた比較表現，最上級を使った表現，原級を使った表現，関係代名詞に注意して，個々の英文の意味を理解している。 c: 同等比較や比較級を用いた比較表現，最上級を使った表現，原級を使った表現，関係代名詞に注意して，個々の英文の意味を理解ようとしている。	定期考査
		話すこと (発表)	a: 学校での活動，家族・知人や身の回りの物，自分のほしいもの，自分が過ごしてみたい国，自分が考える願望についてコミュニケーションを図る技能を身につけている。 b: 「学校での昼食」「自分の願望」などの与えられた話題に対して，自分の意見や状況などを正しく伝えることができる。 c: 前もって準備をし、発表に積極的に取り組んでいる。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 自分の学校生活について，「勧誘」「提案」，学校の教科について，「依頼する」「理由を聞く・述べる」などの表現を含めて，コミュニケーションを図る技能を身につけている。 b: 「同じくらい～である」 や「…ほど～でない」「 …より～である」「２倍の～」や「できるだけ～」「～すること，～するもの」「いわゆる」「さらに～なことには」「現在の事実と異なる仮定」「過去の事実と異なる仮定」「依頼する」「理由を聞く・述べる」の意味を表現している。 c: 適切な表現を用いて、書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 Free Time Lesson 4 Feeling Well? Lesson 5 Housework Lesson 6 The Internet Is Fun Lesson 7 I’ve Lost Your Book Lesson 8 Planning a Trip Lesson 9	聞くこと	a: 自分や身近な人についての話題の内容を聞き取るための表現を理解している。 b: 自分の意見や考え、経験を表現する英語を聞き取っている。 c: 考えや意見、経験を表現する英語を聞き取ろうとしている。	授業内小テスト
		読むこと	a: 英語で「確認」「訂正」「心配する」「助言する」「義務」「必要」「期待」「確信」「謝罪する」「謝罪に応じる」「計画」「予定」「感想を尋ねる・述べる」「程度・結果を述べる」にはどのような表現を用いるのかを理解している。 b: 「確認」「訂正」「義務」「必要」「期待」「確信」「計画」「予定」「程度・結果」の意味，「心配する」「助言する」「謝罪する」「謝罪に応じる」「感想を尋ねる・述べる」表現に注意して，相手の発言の意味を理解している。 c: 「確認」「訂正」「義務」「必要」「期待」「確信」「計画」「予定」「程度・結果」の意味，「心配する」「助言する」「謝罪する」「謝罪に応じる」「感想を尋ねる・述べる」表現に注意して，相手の発言の意味を理解しようとしている。	定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 余暇の過ごし方や趣味，会話の相手の体調，家事への関与，インターネットの使用，自分や他人の失敗，旅行や休日の過ごし方，旅行などでの経験，人の性格や特徴などについて，話す技能を身につけている。 b: 「確認」「訂正」「義務」「必要」「期待」「確信」「計画」「予定」「程度・結果」の意味，「心配する」「助言する」「謝罪する」	インタビューテスト

※令和４年度以降入学生用

	Experiences Abroad Lesson 10 Exchange Students		「謝罪に応じる」「感想を尋ねる・述べる」表現に注意して，相手の発言の意味を理解して対話を行っている。 c: 「先生・友人や本などから得た有益なアドバイス」「スマートフォンの適切な使用」「外国への旅行について，どこに行って何がしたいか」「交換留学生の友人への紹介」「交換留学生へのもてなし」などの話題に対して，自分の意見・理由などを伝えようとしているか。	
		書くこと	a:「確認する」「訂正する」「心配する」「助言する」「義務」「必要」「確信」「期待」「謝罪する，謝罪に応じる」「計画」「予定」「感想を尋ねる・述べる」「程度・結果を述べる」などの表現を含めて，コミュニケーションを図る技能を身につけている。 b: 適切な場面において，自分の考えが理解されるように，「確認」「訂正」「心配する」「助言する」「義務」「必要」「期待」「確信」「謝罪する」「謝罪に応じる」「計画」「予定」「感想を尋ねる・述べる」「程度・結果」を意味する表現をしている。 c: 自分の意見とその理由を伝えようとしている。	定期考査
	期末考査			
３学期	Lesson 11 I Want to Be a ... Lesson 12 Cheer Up Your Friend Lesson 13 Farewell Party Lesson 14 Saving Resources Lesson 15 Social Problems	聞くこと	a: 日常生活や社会生活について、述べられる表現を理解している。 b:「願望」「目的」「同情する」「励ます」「感謝」「喜び」「賛成する」「反対する」「意見を尋ねる・述べる」表現に注意して，相手の発言の意味を理解している。 c: 日常生活や社会生活について、述べられる表現を理解しようとしている。	定期考査
		読むこと	a: 英語で「程度・結果を述べる」「願望」「目的」「同情・共感する」「励ます」「感謝」「喜び」「賛成する」「反対する」「意見を尋ねる・述べる」にはどのような表現を用いるのかを理解している。 b: 「願望」「目的」「同情する」「励ます」「感謝」「喜び」「賛成する」「反対する」「意見を尋ねる・述べる」表現に注意して，相手の発言の意味を理解している。 c: 日常生活や社会生活について述べられる表現を理解しようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 人の性格や特徴，将来の職業，悩みごと，送別の場面や，その他の日常の行為，環境問題，社会問題などに関して，コミュニケーションを図る技能を身につけている。 b: 「将来の職業」「励まされた経験」「自分が感謝すべき人」「贈り物の包みをその場で開けるか」，環境問題や，校則・社会の決まり，社会問題などの話題に対して，自分の意見や理由などを正しく伝えている。 c: 日常生活や社会生活の話題について、自分の意見や理由などを正しく伝えようとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 「願望」「目的」「感謝する」「喜ぶ」「同情・共感する」「励ます」「賛成する」「反対する」「意見を尋ねる・述べる」などの表現を含めてコミュニケーションを図る技能を身につけている。 b: 適切な場面において，自分の考えが理解されるように，「願望」「目的」「同情・共感する」「励ます」「感謝」「喜び」「意見を尋ねる・述べる」表現を行っている。 c: 自分の意見を述べるときは，説得力を持たせるために適切な理由を添えて述べる点を習得しようとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度